

郡山市（福島県）

東北ブロック【福島県】

実施日	行事名	行事の種類	行事の主な内容	実施主体	経費 (予算額)	参加人数、 応募人数、 対象者、 引率職員など	担当課名
8月1日～8月31日	「核兵器廃絶宣言都市」看板の設置	展示・上映	市役所及び各14行政センターに、「核兵器廃絶宣言都市」看板を設置	郡山市	0千円	来庁者 市職員	総務法務課
8月9日	原爆死没者の慰霊並びに平和祈念の黙とうの実施	黙祷・サイレン・打鐘	原爆投下時刻に、庁内放送により来庁された市民の方々と市職員へ黙とうの呼びかけ ※平成28年度は8/6が閉庁日のため、8/9のみ実施	郡山市	0千円	来庁者 市職員	総務法務課
8月7日～8月10日	郡山市長崎派遣事業「2016ナガサキへのメッセージ」	戦争被害地（広島・長崎など）派遣	市内の中学校全29校の代表29名（2年生）と役員4名を長崎へ派遣。祈念式典への参列、青少年ピースフォーラムへの参加、郡山市長から長崎市長への平和のメッセージの伝達等を行う。	郡山市 平和を考える市民の集い実行委員会	5,580千円	33人	総務法務課
11月25日	郡山市長崎派遣事業「2016ナガサキへのメッセージ」報告書の発行	各種広報	上記派遣事業の研修結果を報告書にまとめ、1,000部発行。各学校等への配布のほか、一般配布。	郡山市 平和を考える市民の集い実行委員会	上記派遣事業に含む	市内各学校等 一般配布	総務法務課
11月25日～12月9日 2月2日～2月15日	郡山市長崎派遣事業「2016ナガサキへのメッセージ」写真パネル展&原爆パネル展の実施	展示・上映	上記派遣事業において、団員が実際に撮影した写真をパネルにし、平和のメッセージを添えて展示。また、日本非核宣言自治体協議会より譲り受けた原爆ポスターを併せて展示	郡山市 平和を考える市民の集い実行委員会	上記派遣事業に含む	来庁者 市職員	総務法務課
11月26日	郡山市長崎派遣事業「2016ナガサキへのメッセージ」報告会の実施	平和学習・講座・研修	上記派遣事業の研修成果を、中学生自ら市民の方々へ報告するとともに、長崎市より被爆体験家族証言・交流証言者を招へいし、講話を実施。	郡山市 平和を考える市民の集い実行委員会	上記派遣事業に含む	約120人	総務法務課
検討中	郡山市長崎派遣事業「2016ナガサキへのメッセージ」報告会映像の市HPへのアップロード及び学校への貸出（検討中）	平和学習・講座・研修	上記報告会を撮影し、映像を郡山市ウェブサイトへ掲載。また、映像を記録したDVDを市内の各学校へ貸出し。	郡山市 平和を考える市民の集い実行委員会	0千円	市内各学校等	総務法務課
随時	郡山市長崎派遣事業「2016ナガサキへのメッセージ」写真パネル展&原爆パネル展の貸出	展示・上映	上記写真パネル、原爆パネルを市内各中学校へ貸出し、文化祭等に併せて掲示。	郡山市 平和を考える市民の集い実行委員会	0千円	市内中学生・ 保護者等 約850人 (現時点)	総務法務課

東北ブロック【福島県】

いわき市（福島県）

実施日	行事名	行事の種類	行事の主な内容	実施主体	経費 (予算額)	参加人数、 応募人数、 対象者、 引率職員など	担当課名
5月20日～	非核平和都市宣言ポスター配布	その他	「いわき市非核平和都市宣言文」を印刷したポスターを配布するとともに、1年を通した掲示を依頼	市	26千円	小中学校、 高校、大学、 公民館等	総務部総務課
6月6日～	校長講話等による平和教育の推進について	平和学習・講座・研修	全校集会や一学期終了式での非核平和関連の校長等講話や非核平和関連の学習の実施を市から市教育委員会に依頼	市から市教育委員会に 実施依頼	0千円	市立小中学校	総務部総務課
6月6日～	非核平和都市宣言カード配布	その他	全市立小中学校の児童・生徒に「いわき市非核平和都市宣言文」を印刷したカード（裏面は「市民憲章」）を配布	市	28千円	市立小中学校	総務部総務課
8月上旬	原爆の日に黙とうを	各種広報	原爆の日（8月6日、9日）の黙とうについて周知するもの	市	0千円	—	総務部総務課
8月1日～8月16日	原爆パネル展	展示・上映	多くの市民に原爆の悲惨さや恒久平和について考えていただく場を提供するため、市役所1階ロビー、市総合保健福祉センター1階、江名公民館に原爆パネルを展示	市	千円	—	総務部総務課